

校長だより

八幡台小学校

2024.1.11(木)

NO. 48

～～3学期が始まりました！～～

2024年が始まりましたが、保護者の皆様方にとって良い年始となりましたでしょうか。本年も本校教育へのご理解ご支援、どうぞよろしくお願い致します。

さて、本年は能登半島地震をはじめ、災害や事故などが続発する年始となりました。始業式では子どもたちに、能登半島地震について、和歌山県や和歌山市、消防や警察の方々などがもうすでに現地で支援活動していること、自分たちも他人事と考えず協力できることがあるならしていこうということ、そして、想定される東南海地震等に対してできる準備をしていこうと伝えました。子どもたちには、何よりも「いのち」を守ることを優先してほしいと話しました。災害が起こった時、少しでも早く自分の命を守る行動がとれるよう、意識を高めてほしいと思っています。次週、本校でも避難訓練を予定しています。自分の命を守ることの大切さについて各学級で話をしながら、しっかり訓練していきたいと考えています。

＊＊大谷選手からグローブが寄付されました＊＊

メディア報道でご存じかと思いますが、メジャーリーガーの大谷選手からグローブが3つ、寄付されました。始業式でそのことを紹介すると、低学年の子どもたちは「知ってる～～」「3つあるで～～」などすぐさま反応してくれました。翌日より、各クラス持ち回り、子どもたちに使ってもらいます。大谷選手からのメッセージに「(前略)このグローブが、私たちの次の世代に夢を与え、勇気づけるためのシンボルとなることを望んでいます。それは、野球こそが、私が充実した人生を送る機会を与えてくれたスポーツだからです。(中略)野球しようぜ 大谷翔平」とありました。



この大谷選手からのメッセージと3つのグローブを手にとってどんなことを感じたか、今度子どもたちに聞いてみたいと思います。

和歌山市ではインフルエンザ罹患者が増えているようです。規則正しい生活を送り身体の抵抗力を高めるとともに、手洗い・うがい、必要な時はマスクを着用するなど感染症対策についてもよろしくご協力をお願いします。